甲請書記入例

マネシ	ジメントシステム響	芬査中込書(移転申請)			
7	オジメン	トシステム審査申覧	込書		
		/20 20 - 1	*)		ASR
		(移転申酬	M)		TO THE PURSE
エイ	エスアール株式	会社 宛			
					申請日:20XX年 O 月 O
1. '	申請者記入欄 現在の登録規格	F:	15 JIS Q 14001: 2015		JIS Q 45001: 2018
	会社名	(79カ′ナ)	OOOカブシキガイシ	1-fr	
ф	103001	1 (000株式	会社	
請	所在地 〒 -	東京都	『中央区〇	O _H	T 1-1-1
者	組織代表者の	受職名	代表者氏名(アリガナ)シンサ	・タロウ	(法人印)
	代表目		塞杳	太	郎
					会社
□1. ます □2. ASR	以下のとおり、 たなお、審査登録 ASRが、移転に による認証状況の	認証要求事項 (適用規格の要求 碌のために必要な情報の提供及で 関する国際的な基準に基づき、 別所示請求に基づき、現在の認定 システムのお申込みをされる場	ェック標を埋めていただくか法人日 専項及び ASR 審査登録規則)に基 が必要な手配を行なうことに同意取 現在の認証機関での有効な認証状況 定機関が ASR に申請者の認証状況。 合、申込書は規格毎にご配入くだ:	づく、審 (します。 態を確認し の情報を関	を登録のための申請をいたし -、認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。
□1. ます □2. ASR *複数 (中 *ASI	・以下のとおり、 こ。なお、審査登録 ・ASR が、移転に ほによる認証状況。 故のマネジメント・ 請者欄以外は、コ R 審査登録規則(員 ご連絡先	認証要求事項(適用規格の要求 場のために必要な情報の提供及 関する国際的な基準に基づき。 の開示請求に基づき、現在の認 システムのお申込みをされる場 に一可) 参解版): ASR のホームページ 加速	事項及び ASR 審査登録規則)に基 が必要な手配を行なうことに同意彩 現在の認証機関での有効な認証状況 近機関が ASR に申請者の認証状況	づく、審: (します。 態を確認し の情報を開	を登録のための申請をいたし 、認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。
□1. ます □2. ASR *複数 (中 *ASI	以下のとおり、 。なお、審査登録 ASRが、移転に なによる認証状況の 数のマネジメント 請者欄以外は、コ に選事格先 のでネジメント は、まる認証状況の で選事を が、が、アント のでネジメント は、このでは、コ のでネジメント で選事を のでネジメント のでネジメント のでネジメント のでネジメント のでネジメント のでネジメント のでネジメント のでネジメント のでネジメント のでネジメント ので、アント ので	認証要求事項 (適用規格の要求 なのために必要を情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、 の開示請求に基づき、現在の認 システムのお申込みをされる場 レビー可)	専項及び ASR 審査登録規則)に基 が必要な手配を行なうことに同意数 現在の認証機関での有効を認定して 証 機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くだ ;p://www.armsr.co.jp/からダウンロ 氏、名	づく、審: (します。 (しま確認を (版を報を を がますま さった。	産登録のための申請をいたし 、認証を引き載ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/Fax/チール
□1. まず □2. ASR *複数 (中 *ASI 2. ※1	・以下のとおり、 こ。なお、審査登録 ・ASRが、移転に ほによる認証状況。 数のマネジメント 請者欄以外は、コ R 審査登録規則(優 対象事業所の	認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要で情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、 功問示請求に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 レー可) 所属/部門 役 職	 申項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意数 現在の認証機関でも有効を認証状況 証機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くだ。 tp://www.armsr.co.jp/からダウンに 氏名 (73がナ)エンショウ・ジロウ 	づく、審 にします。 にしま確報を を報を を を を を を を を を を を を を を を を を	を登録のための申請をいたし 、認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/Fax/チャ 03 - XXXX - XXXX
□1. ます □2. ASR *複数 (中 *ASI	以下のとおり、 。なお、審査登録 ASR が、移転に による認証状況。 数のマネジメント 請者構以外は、コ 服審査登録規則(最 対象事業所の では、カナンステム 経営責任者	認証要求事項(適用規格の要求 そのために必要な情報の提供及び 関する国際的な基準に基づき、 別側示請求に基づき、現在の認 システムの却中込みをされる場 上ピー司) 所属/部門	 事項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意取 現在の認証機関での有効な認証状況 は機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くだ。 (pt//www.armsr.co.jp/からダウンに 氏名 (つがナ)エンショウ ジロウ 	づく、審 にします。 にしま確報を を報を を を を を を を を を を を を を を を を を	を登録のための申請をいたし、 、認証を引き載ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/Fax/シール 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOOO ninsho@xxx.co.jp
□1. ます □2. ASR *複類 (中 *ASI **1	以下のとおり、 このなお、審査登に このなが、移転に による認証状況の 数のマネジメントー 請者審査登録先 対象事業所の マジダントンス33 歴宮責任者 (トローマンジジント)	認証要求率項(適用規格の要求 場のために必要で情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、 の関示請求に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 に一可) 所属/部門 役 觀	 申項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意取 現在の認証機関でも有効を認証状況 証機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くださ pp://www.armsr.co.jp/からダウンで 氏名 (798*) ニンショウ・ジロウ 記記に次息 	:づく、客 (します。 (しまな報を開 を いますいます (形を報を で を で を を を を を を を を を を を を を を を	を登録のための中請をいたし、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{2X} /チャ 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOOO ninsho@XXX.Co.jp 06 - XXXX - XXXX
□1. まず □2. ASR *複数 (中 *ASI 2. ※1	以下のとおり、 なお、審査受験 ASRが、移転に による認証状況。 数のマネジメント 請者種以外は、、同様 対象事策所の マジ カトススム してはジ カナトススム してはジ カナトススム	認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要で情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、 功問示請求に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 レー可) 所属/部門 役 職	申項及び ASR 審査登録規則)に基 が必要な手配を行なうことに同意取 現在の認定機関でも有効を認定状況 E機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格物にご配入くだ。 にp://www.armsr.co.jp/からダウンに 氏名 (795*)ニンショウ・ジロウ・ 「記記正次」	sづく、客 (します。 (します。 (単を報を開 さいます よ コードでき 電話 Fax	を登録のための申請をいたし、 、認証を引き載ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/Fax/シール 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOOO ninsho@xxx.co.jp
□1. ± 寸 □2. ASR *複類 (中 *ASS 2. ※1	以下のとおり、 このなお、審査登に このなが、移転に による認証状況の 数のマネジメントー 請者審査登録先 対象事業所の マジダントンス33 経営責任者 (トローマンジジント)	認証要求率項(適用規格の要求 場のために必要で情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、 の関示請求に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 に一可) 所属/部門 役 觀	 申項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意取 現在の認証機関でも有効を認証状況 証機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くださ pp://www.armsr.co.jp/からダウンで 氏名 (798*) ニンショウ・ジロウ 記記に次息 	でく、客: でします。 でします。 を で で で で で で で で で で で き で で き で で き で で き で で き で で き で で ま が トット 電話 Fax トット 電話 Fax ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
□1. ます □2. ASR *複類 (中 *ASI **1	以下のとおり、。なお、各書登場、 。なお、各書を表 とによる認証状況。 後のマネジメント。 まる意思を状況。 後のマネジメント。 のよう認証を表 対象事業所の マジ がトラススム してマネジ カケトススム を 要 要 任 者	認証要求率項(適用規格の要求 場のために必要で情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、 の関示請求に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 に一可) 所属/部門 役 觀	申項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意状 現在の認証機関での有効を認証状況 ・ 中込書は規格制にご記入くだ。 ・ 中込書は規格制にご記入くだ。 ・ 東京//www.armsr.co.jp/からダウンに ・ 氏 名 ・ (フラザ*)ニンショウ・ジロウ・ ・ 記 証 次郎 ・ (フラサ゚*)トウロクハナコ ・ 登録 花子	ですく、第 にします。 態を解をを を を を を を を を を を を を を を を を を を	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
1.	以下のとおり、。 なお、客食登録 本名なが、各名なが、各名なが、各名なが、各名なが、各名なが、各名なが、各名なが、各	認証要求率項(適用規格の要求 場のために必要で情報の提供及、関する国際的と基準に基づき、 の関示請求に基づき、現在の認 とフテムのお中込みをされる場 ドー司) 解制的: ASR のホームページ htt 研算 管理部部長 総務部	申項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意数 現在の認証機関でも有効を認証状況 E機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くださ . (795*)ニンショウ・シロウ と 記証 次郎 (795*)・トウロクハナコ 登録 花子 (795*)・・・)をご記入ください。	でする。 にします。 態を確認を関 さいますよ こっトでき 電話 Fax チャ 電話 Fax チャ 電話 Fax	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
1. まず 2. ASR *複類 (中 *ASI 2. ※1: 用 1	以下のとおり、。 なおり、。 なおり、。 なお、客食製造 とによる影響を検収。 とによる影響を検収。 なのマネジメント。 はによる影響を検収。 対象・審査登録を 対象・事業所の マジグルスは を	認証要求率項(適用規格の要求 取合と的に必要で情報の提供及 関する国際的と基準に基づき、現在の認 システムのお申込みをされる場 対して一切) (お 職) 日質管理部部長 総務部 に関いる場所を表示して、 においる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	申項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意数 現在の認証機関でも有効を認証状況 E機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くださ . (795*)ニンショウ・シロウ と 記証 次郎 (795*)・トウロクハナコ 登録 花子 (795*)・・・)をご記入ください。	でする。 にします。 態を確認を関 さいますよ こっトでき 電話 Fax チャ 電話 Fax チャ 電話 Fax	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
1.	以下のとおり、。 なおり、。 なお、各番登録に まる兄弟が、教材祝心 政のマネジメント。 まる翌証析状況、つ後 お着種が入り入は、つ後 対象事業所の でが がりかみなる では かり、 を中央者と同 産 理 査 任 者 連 絡 窓 口 ※ 第 本登録を ・ 第 本 を 第 本登録を ・ 第 本登録を 本を	認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要で情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 ドピー司) 解析の。ASR のホームページ htt 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	申項及び ASR 審査登録規則) に基 が必要な手配を行なうことに同意数 現在の認証機関でも有効を認証状況 E機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くださ . (795*)ニンショウ・シロウ と 記証 次郎 (795*)・トウロクハナコ 登録 花子 (795*)・・・)をご記入ください。	でする。 にします。 態を確認を関 さいますよ こっトでき 電話 Fax チャ 電話 Fax チャ 電話 Fax	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
1. まず 2. ASR *複類 (中 *ASI 2. ※1: 用 1	以下のとおり、。 なおり、。 なおり、。 なお、客食製造 とによる影響を検収。 とによる影響を検収。 なのマネジメント。 はによる影響を検収。 対象・審査登録を 対象・事業所の マジグルスは を	認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要で情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、現在の認 システムの却中込みをされる場 ドピー司) 解析の。ASR のホームページ htt 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	申項及び ASR 審査登録規則)に基 が必要な手配を行なうことに同意認 政会の認定機関での有效な認証状況 住機関が ASR に申請者の認証状況 合、申込書は規格句にご記入くだ: (フザナ)ニンショウジロウ と 記証 欠息 (フザナ)トウロク ハナコ 登録 花子 (フザナ)	でする。 にします。 態を確認を関 さいますよ こっトでき 電話 Fax チャ 電話 Fax チャ 電話 Fax	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
□1. まず□2. ASR *複類中 *AS: ※1: 第1: 第2: ※1: ※2: ※3.	以下のとおり、 。 なおり、 。 なおり、 。 なお、 各番数に またよる駅が、終初に またまる駅が、終初に まる駅が、 2000 を 20	認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要が情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 ドピー可) (大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	車項及び ASR 審査登録規則)に基 が必要な手配を行なうことに同意状 近後関係 ASR に申請者の認証状況。 合、申込書は規格物にご配入くだ: (795 +) ニンショウ ジロウ (795 +) ニンショウ ジロウ ※記証 次郎 (795 +) トウロクハナコ 登録 花 子 (795 +) トウロクハナコ ・・・・)をご配入ください。 さい。	でする。 にします。 態を確認を関 さいますよ こっトでき 電話 Fax チャ 電話 Fax チャ 電話 Fax	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
□1. まず□2. ASR *複類中 *AS: ※1: 第1: 第2: ※1: ※2: ※3.	以下のとおり、また。 ない できまり、 ない できまり、 ない できません できません と による 認証 状況 (認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要が情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 ドピー可) (大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	車項及び ASR 審査登録規則)に基 が要要を手配を行なうことに同意形 が要要を手配を行なうことに同意形 距機関が ASR に中請者の認証状況 合、中込書は規格句にご記入くだ: (795*)ニンショウジロウ (795*)ニンショウジロウ ・ (795*)・ クレス・ ・ (795*)・ ・)をご記入ください。 ・ (795*)・ ・)をご記入ください。 ・ (795*)・ ・ (795*)・ ・ (90*)・ (90*)・ ・ (90*)・	にします。 にします。 他の情報を開い の情報を開い のする のする の の にします。 こ の に い ま る こ こ り に り に り に り に り ら り ら り ら り ら り ら り ら	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
□1. ますること *複類(中本の) *a () *a () *a () *a () *a () *a () *a () *a () *a () *a	以下のとおり、 。 なおり、 。 なおり、 。 なお、 各番数に またよる駅が、終初に またまる駅が、終初に まる駅が、 2000 を 20	認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要が情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 ドピー可) (大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	車項及び ASR 審査登録規則)に基 が要要を手配を行なうことに同意形 が要要を手配を行なうことに同意形 距機関が ASR に申請者の認証状況。 合、申込書は規格毎にご記入くだ: (フがす)ニンショウ ジロウ (フがす)ニンショウ ジロウ (フがす)トウロク ハナコ 登録 花子 (フがす) ・・・)をご記入ください。 の他 の報名:	でする。 にします。 態を確認を関 さいますよ こっトでき 電話 Fax チャ 電話 Fax チャ 電話 Fax	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO
□1. まず□2. ASR *複類中 *AS: ※1: 第1: 第2: ※1: ※2: ※3.	以下のとおり、 。なお、客舎登号。	認証要求率項(適用規格の要求 現のために必要が情報の提供及 関する国際的な基準に基づき、現在の認 システムのお中込みをされる場 ドピー可) (大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	車項及び ASR 審査登録規則)に基 が要要を手配を行なうことに同意形 が要要を手配を行なうことに同意形 距機関が ASR に中請者の認証状況 合、中込書は規格句にご記入くだ: (795*)ニンショウジロウ (795*)ニンショウジロウ ・ (795*)・ クレス・ ・ (795*)・ ・)をご記入ください。 ・ (795*)・ ・)をご記入ください。 ・ (795*)・ ・ (795*)・ ・ (90*)・ (90*)・ ・ (90*)・	プレス・高。 にします。 総の情報を開 の情報を見 下なこ 下なこ 下なこ 下なこ 下なこ 下なこ 下なこ 下なこ	を登録のための申請をいたし、 、 認証を引き継ぐにあたり、 示することに同意致します。 うお願いいたします。 ます。 電話/F _{3X} /J+0 03 - XXXX - XXXX 03 - XXXX - OOO ninsho@XXX.co.jp U6 - XXXX - XXXX 06 - XXXX - OOO

申請者記入欄 一

- ●現在の登録規格にチェックして下さい。
- **1** 会社名、住所、代表者の役職、氏名を記入して下さい。(原則、契約者名をご記入下さい。)
 - ●また、代表者氏名欄に必ず法人印の押印をお願いいたします。

ご連絡先

【経営責任者】:

1.の申請者と同じ場合は、左のチェック欄にチェックして下さい。

異なる場合は、所属および役職、氏名、連絡先をご記入下さい。

【管理責任者】:

所属および役職、氏名、連絡先(電話、FAX、メール)をご記入下さい。

2【連絡窓口】

管理責任者様以外にご連絡担当者がいらっしゃる場合は、同様に所属および役職、氏名、連絡先(電話、FAX、メール)をご記入下さい。

【対象事業所のマネジメントシステム】:

7項の各事業所の番号をご記入下さい。(① ②など)

※審査に際して、大切なご連絡を電話やメールにて行いますので、ご記入に間違いがないようお 願いいたします。

請求書送付先 ===

- ▼ 2.の申請者と同じ場合は、枠上チェック欄にチェックして下さい。
- ●経理担当者様が異なる場合は、「その他」にチェックをしてご記入下さい。

2 / 10

登録証

【登録証(移転前)】:

現認証機関で発行している登録証の種類(和文・英文)にチェックして下さい。

【登録証(移転後)】:

弊社におきましては登録時に和文1通を発行いたします。

【追加発行を希望する登録証(オプション)】:

ご希望の登録証にチェックしていただき、必要部数をご記入下さい。

審査希望時期 —

- 5 移転後の次の審査の種類をチェックし、希望時期をご記入下さい。
 - ____ ●また定期審査の頻度についても併せてチェックして下さい。

			【記入	1911 P.	.3]				
アカンフィ	ントシステム繁殖	中込書(移転申請	n			(移転申請:QMS·E	MS · OHSMS	250701	1)
	. , , ,	-1-23m (19-14-1-18)		1	組織名:				
			(A. II Marie						_
11/14	ネジメントシス:	アムの総証範囲 登録証の表記から?	(全体の範囲: <登			任の登録組に記載さ :欄に和訳記載※3	れている過りに	37 M 1	ē
登録	東範囲の変更予定	:有(和/英文欄 :	変更なし	(記入ください。)			第の組合 宇宙	MC.O	
	所、	各事業所の製品/+	サービス/活動の内容に	は、登録証/付属	書に記載されま	すので、7項)にもご		man.	. 1
(製品、†	E範囲 ※ サービス、括	* X	:×の設	討お	よび	製造			
		5							_
で紀入り		しては、審査登録に	こ係わる弊社からの連絡	各、審査に係わる	顕整並びに関連	する情報などの			_
ご案内に	のみ利用させてい	ただきます。							
			仕認証部(TEL:03-366 では製品/サービス、活						
認紅範囲	に含まれない製品	・サービス、プロス	、サイトなどへの賞及	、又はそれらが	含まれると誤解さ	されるような表現はて	さきません。		
			·)及び人数 (現在						
本部(主	幹事業所)、及び社	更数サイト組織の場 事項に変更の予定	合は、②以下に登録業	調の内容(各関 フェナース(GUIS	連事業所の製品	/サービス/活動)	をご記入くだ	さい。	
			: 無 が異なる場合、登録証	_		こご配入ください。 容が表記されていま			
			さい。ただし、事業所				※動間さ		
			同一の所在地に異なる。 例)本社、本社工編等の名			とに分けてご記入く: 『多数の場合、別紙を添	16 6 4-9		
1.00					100247477	241-411-111-11		間サ	7
4	業所名/人数		事業所の所在地 :幹事業所/②以降、	最寄駅】	各事業所で用	対扱う製品/サード 動	ごス/活 前	前	Γ
		(U * 4-m(x	(軒于米/// G/以四、	N####////		No.	年	々年	l
本社	t			日本機駅】	製品/サービス+	*各外での"活動"	を記載		t
例	50 人	電話番号: 0	3本橋 x x x 町 1 - 1 3-1111-1234 最寄駅/パス停【	1-1	例) A製品の 土木工事) "製造"、A製品の の"施工"	0 販売	•	l
事本	社工場			m 4 4 4					Ī.
飯	50	東 京 (1) 電話番号: 03	中央区〇〇間	il 1-1-1	x x x ø	設計および	製造		ľ
+	阪工場	〒530 - 0000		JR大阪駅				Н	ł
2	10	大阪府中	央区〇〇町		××	×の製造			į
	10	電話番号: 06-	-XXXX-XXXX						ļ
名古	屋営業所		展寄駅/ベス停【近 屋市〇〇区〇		XX	×の販売			l
	5.4	電話番号 045-		OMJ 3-3-3	^^	N OD NOCOL			l
		₸ -	最寄駅/パス停【	1				П	t
4									l
-	<u></u>	電話番号:	最寄駅/パス停【	1				Н	ł
3)		'	AC-0407 13 L	•					l
	人	電話番号:							l
		〒 -	最寄駅/パス停【	1					ſ
6		電話番号:	電話番号:						ĺ
<u>₩</u>	人数 65	電話番号:人 (内シフト)		衛生の移転で	は、シフト勤系	5の状況を22. に	記入してくま	きさい	L
	フト動務		支間勤務 無	有) 登録	録範囲の事業所	「総人数 (正社員、	契約要員、	_	
			は延べ人数をご記入下	さい。 パー	1947-、非常動要員。 ·	・ 手幣要員を含む、有効		—-	_
	トの業務内容	同じ活動	異なる活動(交替制 (有效	要員款**)		

3 / 10

マネジメントシステムの認証範囲

●移転の際は、現在の登録範囲がそのまま引き継がれます。登録証に記載されている 登録範囲を記入して下さい。

【現在の認証機関の登録証の表記から変更がない場合】:

「現在の認証機関の登録証の表記から変更なし」にチェックして下さい。

【現在の登録証が英文のみの場合】:

認証範囲の和訳を和文欄にご記入下さい。

【現在の認証機関の登録証の表記から変更の予定がある場合】:

「登録範囲の変更予定有」にチェックいただき、変更を希望される認証希望範囲は 20項(1)にご記入ください。

※登録範囲の変更に関しては、移転時は現在の認証機関の登録範囲で登録証を 発行し、その後の審査において変更審査を行います。

現在の登録範囲・対象事業所(サイト)及び人数

- ●本部(主幹事業所)及び関連事業所の事業所名、住所、各事業所毎の登録範囲、 人数を、現在の登録証の記載通り、正確にご記入をお願いします。
- ※移転の際は現在の登録証通りの登録事項を引継ぎますので、変更がある場合は、 7ページ20項の(2)にご記入下さい。

【事業所名/人数】:

本部(主幹事業所)及び関連事業所の名称と、対象人数をご記入下さい。

【所在地】:

郵便番号、住所、最寄駅をご記入下さい。

【各事業所の製品/サービス/活動】:

登録証記載の各事業所毎の登録範囲をご記入下さい。

【訪問サイト】:

過去の審査の際、訪問を受けた事業所に●をご記入ください。

【総人数】:

総人数本部及び関連事業所の合計人数をご記入下さい。

【シフト勤務】:

シフト勤務の有無をチェックし、「有」の場合は夜間勤務の有無をチェックしてください。 ※シフト勤務がある場合は、業務内容が同じか異なるのかチェックし、異なる場合は

その活動をご記入下さい。また、そのシフトが何交替制かをご記入ください。

【記入例 P.4】

(8000株式会社50701)

マネジメントシステム審査中込書(移転中請)

8.	審査範囲の主なプロセス、活	動、機能、工程の概要をご記入ください。(前頁の7項に対比してご記入くださ	ι» _∗)
	7° m47.	工 場/部 門 (例: 営業部、設計部、製造部)/機能・工程	7項の事業所 (① ~)
2	方針展開プロセス (中央機能)	総門: 品質保証部 □ 経常 □ 管理責任者 □ その他管理業務	1)
Ь	● 順各関連プロセス	#IT: 営業部	13
c	設計・開発プロセス	部門: 記計部 研究開発 □ 数計:(□ 図面、□ 仕様書) □	1
d	製造プロセス	解門: 製造部 製造 粗立 加工 検査 塗装 乾燥 溶験 混合 成形	12
e	版工プロセス (建 設)	部門:	
f	● *-ヒンス提供プロセス	部門:	
8	購買プロセス	部門: 発注 受入検査 在庫管理	
h	こ その他支援プロセス	部門: 据付 編述 保守・点検 経理 総務	
i	一時的サイト/他の組制 **	東の施設における作業 無	

** 一時的テイト; (何: 建設業、ビルメンテナンス業の作業現場) / 他の組織の施設における作業 (何: 機器のメンテナンス)

9. 外部委託しているアロセス・業務 (例えば、〇〇の塗装、〇〇の組立・加工 など、主な業務) をご配入ください。

	7 ntx	業務内容
1	設計・開発プロセス	
2	製造/□施工プロセス	電子機器の組立て
3	サービス提供プロセス	
4	□ その他	

4 / 10

現在の登録範囲・対象事業所(サイト)及び人数 ==

【プロセス】:

該当するプロセスにチェックを入れてください。

※御社マニュアル等により規定されているプロセスをご記入下さい。

【工場/部門/機能・工程】:

(8) 該当プロセスの部門をご記入下さい。また下段の該当項目にチェックして下さい。

【7項の事業所(一覧表の右端の欄)】:

該当するプロセスを行っている事業所について、7項(前頁)の事業所を示す番号をご記入下さい。 【一時的サイト/他の組織の施設における作業】:

一時的サイト/他の組織の施設における作業がありましたらチェックしていただき、 内容についてご記入下さい。

外部委託しているプロセス・業務 ==

- ●外部委託しているプロセス・業務の有無をチェックして下さい。
- (9)【外部委託が「有」の場合】:

該当するプロセス・業務内容をご記入下さい。

【記入例 P.5】

マネジメントシステム審査中込書 (移転申請)

(移転申請: OMS · EMS · OHSMS 250701)

〇〇〇株式会社

10. 製品・サービス及び活動に関連する法規制 (法的義務を含む)、環境側面及び運用上の重要な側面をご配入ください。 (「法的及びその他の要求事項一覧表」等、関連法規制の一覧表がある場合は添付してください)

_		り、空欄でと提出された場合は、後日、お電話にて螺認させていたださます。
\vdash	法令・規制	環境側面 (EMS)、運用上の重要な側面(QMS)、危険源 (OH&SMS)
廃	廃棄物処理法	(産業廃棄物、特別管理─般廃棄物、特別管理産業廃棄物) 原油 ■廃蔵・廃アルカリ ■発達料 ● 廃溶剤 ■廃研磨剤 ■廃メッキ液
棄	石綿(アスベスト)関連法	廃油 廃酸・廃アルカリ 廃塗料 発溶剤 廃研磨剤 廃メッキ液
499	PCB 処理法	「た設備・工具」「部品廃材」「全属層」「線廃材」「廃ガラス」「廃プラスチック □廃ゴ
	7四ン排出抑制法	ム 廃包装材 廃トナー コンクリート層 アスファルト層 廃石膏
再		木屑 残土 廃ウエス 紙屑 焼却灰 電液 作田屑
利		接着剤硬化物 石綿(アスペスト) PCB フロン 汚泥・スラッジ
用		水銀使用製品
	資源有効利用促進法	
	リサイクル関連法	容器包装 家電 建設資材 食品 自動車
水	水質汚濁防止法	#業系排水 (汚泥水 洗浄廃水 ドレーン排水)
質	下水道法	上活排水 ■処理水の地下浸透
	浄化槽法	
±	工場用水法	
壌	土壤污染対策法	
大	大気汚染防止法	ばい煙 排気・排ガス 有機溶剤の気化 Sox NOx ミスト
気	ダイオン類対策特別措置法 自動車 Nox・PM 法	ダイオキシン 揮発性有機化合物
	騒音規制法	
	振動規制法	
	悪臭防止法	
	省エネルギー法	電気 燃料
化	化審法	Z).DS
学	PRTR 法	•
499	毒物及び劇物取締法	
質		
	建築基準法 建設業法	
	製造物責任法(PL法)	
	電気用品安全法	
	RoHS 指令	新 水銀 カドミウム 六価クロム PBB PBDE DEHP
	TOUR HA	BBP DBP DIBP
	消防法	
		ボイラー クレーン ゴンドラ 有機溶剤 有害物質 重機 既石
	労働安全衛生法	
	_	フォークリフト 足場
	高圧が ス保安法	
	労働者派遣法	
÷	i i	【その他、重要な側面】
0	—	
他		
****	ļ	

5 / 10

製品・サービス及び活動に関連する法規制、 著しい環境側面及び運用上の重要な側面

【法令/規制】:

製品・サービスに関連する法規制にチェックして下さい。 【著しい環境側面(EMS)/運用上の重要な側面(QMS)】:

該当する環境側面/重要な側面に関してチェックして下さい。

		【記入	例 P.	6 】				
	ントシステム審査申込書(移転	Colo MEC				(移転申請:QN	IS · EMS · OF	ISMS 25070
(42)	クトシベノ A番五甲 A質(砂糖	KYTHE)		組織	名: _	200	株式	会社
11.	審査範囲の特定施設をご記入	(下さい。 🗌	#	有				
資材	置き場 倉庫 (原材料	副産物 中間製	品 最終製品	その他	月廃棄	物置き場		
,	也上タンク:	地下タンク:			その他施	짡:		
水質汚	潤関連: 特定施設 有犯	多物質使用特定施 認	t					
大気汚	染関連: ぱい煙発生施設	粉塵排出施設	揮発性有機化	合物(VOC)排出制	設		
2	審査時に安全面に関する服装	は、備品を結構する	必要性について	こ ご記えく	がさい			
	有(以下にご記入く		~ X Er. > V.	-, -mJ/(
保		メット 【】相子 [聴覚保護	安全長	稅	保護でスク	手袋	その他:
3.	コンサルタント/外部の監査	E員の活用						
マネシ	ブメントシステムの構築又は		直近2年以	内に利用	利	用する予定	利用	用していな
20.00		の店用:	A Characteristic			Contract on Charles	1.60	
	コンサルタント/外部の監査』		た(する予定)	の) コンサス	・タント	/ 監査員 (個)	人名) をこま	3人くださ
*今8	፣ンサルタント/外部の監査↓ 後、利用することになった場; り時点でご連絡ください。		た(する予定)	D) コンサル	・タント	/ 監査員 (情)	人名)をこれ	人くださ
*今8	後、利用することになった場合		た(する予定)	の) コンサル	タント	/ 監査員 (情)	人名)をこ前	人くださ
*今ē そ	後、利用することになった場合	合には、	た (する予定)	の) コンサル	· <i>タント</i> ,	/ 監査員(個)	人名)をこ 能	人くださ
*今音 その	後、利用することになった場。 り時点でご適絡ください。	合には、	不要 [の) コンサバ	·\$V h,	/ 監查員 (個 / 語)	(名) をこ家	人くださ
*今音 その	後、利用することになった場合 の時点でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必	合には、			·\$ント,		(名) をこ家	A < fc c
*今後	後、利用することになった場合 の時点でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必	会には、			((A) & C k	,
*今後	*、利用することになった場合 時点でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きに一 ※ 認定されたマネジダント ※ 認定されたマネジダント	要としますか : ついて]	不要 [必要	(際認定	語) 7ォーラム (L	AF) により)	定められ
*今後	* 利用することになった場合 時点でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きにご 家 認定されたマメフント ております。移転両名は ております。移転両名は	会には、 要としますか ついて システム認証の移 は、「有効な認定さき	不要 [転を行う場合の れた認証登録]	必要 の基準が、国 であること	(際認定:	語) フォーラム (L) るため、①移	AF) により)	定められ
*今後	*、利用することになった場合 時点でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きに一 ※ 認定されたマネジダント ※ 認定されたマネジダント	会には、 要としますか : システム認証の移 システム認証の移 システム認証の移 ンメタクトにご協力	不要 [転を行う場合の いた認証登録」 くださいまする	必要 の基準が、国 であることを よう、お願い	(際認定: 中し上に	語) フォーラム (L) るため、①移 ブます。	AF) により) 転訪問及び(定められ ②文書レビ
4.審	*、利用することになった場。 時点でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きに、 ※ 認定されたマキジノント ております。移転側をコ ー一及で記録機関をコ ープで記録機関を3	会には、 要としますか ついて システム認証の移 、「有効な認定され ムの加盟メンバーの	不要 【 転を行う場合の れた認証登録」 くださいまする)認定機関 (JA	必要 D基準が、国 であること にう、お願い B, ANAB, R	(際認定: 中し上し vA, UKA	語) フォーラム (L るため、①移 げます。 AS 等) に認定	AF) により) 転訪問及び③ された認証和	定められ 22文書レビ
*今後	*、利用することになった場。 の時点でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きに、 ※ 認定されたマキジメント では、日本語が開発は コー及で記を機関をは、「AF ML」 る、「有効な認定された」	会には、 要としますか : ジンステム認証の移 い / 「有効な認定さま ンタクトにご協力 も の加盟メンバーの の加盟メンバーの	不要 【 転を行う場合の ルた認証登録】 くださいまする う認定機関(JA 一時停止、一訳	必要 D基準が、国 であること! よう、おAB, R 身停止の危機	(際認定 P 中し上 V A, UKA にないさ	語) フォーラム (L るため、①移 さまめ、 ご移 いこと等) に認定 こと等) である	AF) により) 転訪問及び(3 された認証を 5 ことを確認	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今 ⁶ 老 4 . 審	 利用することになった場 助向立てご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 道訳・翻訳 移転のための手続きについます。 認定されたマキジメント コー及び認証機関とのコットを 参称関係としては、LIAFMLでは、LIAFMLでは、LIAFMLでは、LIAFML 	会には、 要としますか : ジンステム認証の移 い / 「有効な認定さま ンタクトにご協力 も の加盟メンバーの の加盟メンバーの	不要 【 転を行う場合の ルた認証登録】 くださいまする う認定機関(JA 一時停止、一訳	必要 D基準が、国 であること! よう、おAB, R 身停止の危機	(際認定 P 中し上 V A, UKA にないさ	語) フォーラム (L るため、①移 さまめ、 ご移 いこと等) に認定 こと等) である	AF) により) 転訪問及び(3 された認証を 5 ことを確認	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今 ⁶ 老 4 . 審	* 利用することになった場 時向でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きに、 ※ 認定されたマオジメント ております。移転調査は 一人及び認定機関とのコ 終極調査とのコ ※ 移転調査は し、5、「有効な認定された」 の文費レビューのために、こ	会には、 要としますか : シンステム認証の移 シンステム認証の移 に、「有効な認定さき ンタクトにご協力 も の知型メンバーの 認証登録」(登録が	不要 【 転を行う場合の れた認証登録」 くださいます』 くださいます。 記記定機関(JA 一時停止、一訳 【(紙又は電子針	必要 の基準が、国 であることに たり、お願い B, ANAB, R 存停止の危機 媒体) (参	(際認定 P 中し上 V A, UKA にないさ	語) フォーラム (L るため、①移 さまめ、 ご移 いこと等) に認定 こと等) である	AF) により) 転訪問及び(3 された認証を 5 ことを確認	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今代 4.審 5. ② ***。)	* 利用することになった場 時点でご連絡ください。 査時に日本服以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きに、 ※ 認定されたマネジメント ております。移転両査は ュー及び認証機関とのコ ※ 移転両査を関したのコ ※ 移転両査は、ここである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	要としますか: 「要としますか: 「のいて」 「システム認証の移 」、「有効な認定さき ンタクトにご協力 の助型メンバーの 認証登録」(登録が 「提出いただく青春 する場合、登録証の	不要 【 転を行う場合の れた認証登録」 (ださいます。 に 設定機関(JA 一時停止、一本 (紙又は電子) 付属者コピー)	- 必要 の基準が、国 であることに たり、お願い B, ANAB, R 存停止の危機 媒体) (棒 を含む)	(際認定で を確認す vA、UKA vA、UKA vA、UKA vA、	語) フォーラム (10 るため、①移 方ます。 SS等)に認定 とと等)である 要となる書類のた	AF) により) 転訪問及び(3 された認証を 5 ことを確認	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今 ⁶ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	* 利用することになった場 時向でご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 通訳・翻訳 移転のための手続きに、 ※ 認定されたマオジメント ております。移転調査は 一人及び認定機関とのコ 終極調査とのコ ※ 移転調査は し、5、「有効な認定された」 の文費レビューのために、こ	会には、 要としますか システム認証の移 、「有効な認定さき スの知盟メンバーの 、の知盟メンバーの 、「変替会」(登録が 「提出いただく曹郷 する場合、登録証の 「演述の再認証書	不要 「 転を行う場合」 た認証登録 くださいます。 に認定機関(JA 一時停止、一串 (紙又は電子) 付属者コピー・ 金、及びその)	- 必要 の基準が、国 であることに たり、お願い B, ANAB, R 存停止の危機 媒体) (棒 を含む)	(際認定で を確認す vA、UKA vA、UKA vA、UKA vA、	語) フォーラム (10 るため、①移 方ます。 SS等)に認定 とと等)である 要となる書類のた	AF) により) 転訪問及び(3 された認証を 5 ことを確認	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今令 その 4.審 5. ② 1	・利用することになった場。 時点でご連絡ください。 古時に日本語以外の言語を必通訳・翻訳 移転のための手続きに一条 認定されたマネシノントでおります。移転開金では、日本語以関しのコージを軽調査では、日本のな認定を利用した。「有効な認定された」の文書レビューのために、と 登録証のコピー (該当・ 認証登録書金 (別回書金) 1. 審査報告書のコピー 2. 不適合及び是正然	会には、 要としますか: シンステム認証の移 、「有効な認定さき 、「有効な認定さき 、「有効な認定さき 、「有効な認定さき 、「有効な認定さき 、「有効な認定さき 、「各級計画 ・「傷者計画費を信 ・「傷者計画費を信	不要 [転を行う場合で た認証を検閲(大きなよす」 人のではこれを検閲(人がさいます) は低又は電子が は低又は電子が は低又は電子が がすった。 などのそのが かけれた。	必要 必要 必要 立事が、国 に でおることと たう、お願い B. ANAB、R 申中止の危機 (体) を含む) 後の定期審査	(際認定す 申し上し vA, UKA にないさ 転類変に必	語) 7オーラム (IA 5 ため、①移 ブます。 5 等) に認定 変となる書類のた る記録	AF)により)なお問及びG を訪問及びG された認証だ うことを確認 め、ご参楽の上	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今令 その 4. 審 5. ② 1	を、利用することになった場 助向立てご連絡ください。 査時に日本語以外の言語を必 選訳・翻訳 移転のための手続きに、 ※ 認定されたマキジメント ではまります。移転開会は ニー及び認証機関との 多転開会では、IAFML も、「有効な認定された」 の文書レビューのために、で 登録証のコピー(該当 認証登録音会 (初回音金) 1. 審査報告書のコピー 2. 不適合及び是正処! す記録)	会には、 要としますか シンハで シンステム認証の移 システム認証の移 、「有効な認定さま カムの加盟メンバーの ・ 20 日本の ・	不要 「転を行う場合」 なた認証登録」 くださいます。 のでは、一部停止、一部 (低又は電子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要 の基準が、医によう、お願い によう、お願い によう、お願い によう、お願い におう。 を含む) を含む) 後の定期 審査 会 に をきむ)	(保証を A Manage A Ma	語) 7 オーラム (L6 なため、①移 7 ます。 45 等)に認定 45 等)に認定 東となる書類のた る記録 が容認された	AF)により)なお問及びG を訪問及びG された認証だ うことを確認 め、ご参楽の上	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今音····································	* 利用することになった場 ・ 利用することになった場 ・ 対してご連絡ください。 ・ 査時に日本語以外の言語を必 ・ 選定されたマキジメント ・ 工力ります。移転調をは ・ 一入び認証機関とのコ ・ 移転調をはは、IAFML ・ る、「有効な認定された」 ・ の文書レビューのために、こ ・ 登録証のコピー (該当 ・ 1. 審査報告書のコピー ・ す 正常会及び ・ す 正常会及び ・ マ オジメントシステムに移	会には、 要としますか システム認証の移 い、「有効な認定さま い、「有効な認定さま の の加盟メンバー。 の加盟メンバー。 の加盟メンバー。 の加盟メンバー。 の加盟メンバー。 の加盟メンバー。 関連の再認証を 有関連を会 の記録のコピー 関する苦情及びその	不要 「転を行う場合」 「ないた認証を録」 「など、などいまで、 「のでは、例のでは、 「のでは、 「のでは、	必要 の基準が、医によう、お願い によう、お願い によう、お願い によう、お願い におう。 を含む) を含む) 後の定期 審査 会 に をきむ)	(保証を A Manage A Ma	語) 7 オーラム (L6 なため、①移 7 ます。 45 等)に認定 45 等)に認定 東となる書類のた る記録 が容認された	AF)により)なお問及びG を訪問及びG された認証だ うことを確認 め、ご参楽の上	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今音·6 4. 審 4. 審 5. ② ****。) 1 2	************************************	会には、 要としますか システム認証の移 システム認証の移 、「有効な認定さま なの加盟メンバーの は認証登録」(登録証 「提出いただく書等 「も場合、登録証金 」(音表計画書を合 の記録のコピー 見する苦情及びその。 マニュアル(最新版	不要 転を行う場合 に認定登録 くださいます。 の認定機関(JA の時停止、一部停止、一部停止、一部停止・一部停止・一部停止・一部停止・一部停止・一部停止・一部停止・一部停止・	必要 D基準が、Eと であること もう、お願い B, ANAB, R 保 体件止の危機 体体) (体 を含む) を終め定期審査 合・是正処則	(保証を A Manage A Ma	語) 7 オーラム (L6 なため、①移 7 ます。 45 等)に認定 45 等)に認定 東となる書類のた る記録 が容認された	AF)により)なお問及びG を訪問及びG された認証だ うことを確認 め、ご参楽の上	定められ ②文書レビ 機関によ !します。
*今年 4. 審 4. 審 55. ② 2 ます。) 1 2 3	* 利用することになった場 ・ 利用することになった場 ・ 対してご連絡ください。 ・ 査時に日本語以外の言語を必 ・ 選定されたマキジメント ・ 工力ります。移転調をは ・ 一入び認証機関とのコ ・ 移転調をはは、IAFML ・ る、「有効な認定された」 ・ の文書レビューのために、こ ・ 登録証のコピー (該当 ・ 1. 審査報告書のコピー ・ す 正常会及び ・ す 正常会及び ・ マ オジメントシステムに移	会には、 要としますか: シンステム認証の移 、「有効な認定さま 、「有効な認定さま 、「有効な認定さま 、「有効な認定さま 、「有効な認定さま 」を 、「有効な認定さま 、「後者計画 の記録の の可認証差 ー (審査計画 を合 の記録の コピー	不要 【 転を行う場合の	必要 D基準が、医と であること とも もう。お願い B, ANAB, R 保保 体 を含む) (参 を含む) を を含む) と に 配録のコピー	保証を確認する 中し上に ないにない。 を証明者において を記述されている。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	語) 7 オーラム (L6 なため、①移 7 ます。 45 等)に認定 45 等)に認定 東となる書類のた る記録 が容認された	AF)により)なお問及びG を訪問及びG された認証だ うことを確認 め、ご参楽の上	定められ ②文書レビ 機関によ !します。

6 / 10

審査範囲の特定施設

●審査範囲の特定施設の有無についてチェックして下さい。※特定施設が「有」の場合は、該当する施設をチェックして下さい。

審査時の安全面に関する服装・備品

●審査時に安全面から服装・備品等を装備する必要があるかチェックして下さい。※「有」の場合には必要な服装・備品をチェックして下さい。

コンサルタント/外部の監査員の活用

●コンサルタント/外部の監査員を直近2年以内に利用、または利用する予定がある場合 該当のチェック欄をチェックし、必ず個人名(及び所属会社)をご記入下さい。

審査時に日本語以外の言語を必要としますか

- 14 ●審査の際に、日本語以外の言語が必要か不必要かチェックして下さい。
 - ●必要な場合は、言語名もご記入下さい。

文書レビューのためにご提出いただく書類

●移転に際して必要な書類のチェック欄になっています。●必ずお手元の資料をご確認いただきチェックして下さい。※ご不明な点がございましたら担当営業にお問い合わせ下さい。

【記入例 P.7】

(移転申請:OMS·EMS·OHSMS 250701)

マネジメントシステム審査申込書(移転申請)

組織名:

16. 移転のための確認事項

※ 移転調査は、以下の内容について、① 貴社への訪問による面談・現地確認、及び②文書レビュー・認証機関とのコンタクト等により、「有効な認定された認証登録」であることを確認します。

1	移転をする以前の ISO 認証機関	
2	ご移転を希望する理由	マネジメントシステムの有効性の改善 具年同じ認定機関で審査をしたので、変更 審査費用対効果の向上 し その他:
3	前回の審査の種類及び現地審査日	□ 初回審查 □ 定期審查 □ 再認証審查 審查日: 20XX 年 X 月 X 日 ~ X 月 X日
4	 認証登録審査(初回審査)又は直近の再認証審査報告費、及びその後の定期審査において不適合はありましたか。 ・なお、それらの不適合に対する是正処置は完了していますか。 	前日*
5	・認証登録審査(初回審査)/直近の再認証審査以降、 などがたがれに関する苦情はありましたか。 ・苦情に対する処置は適切に処置され、解決しています か。(該当する場合)	無
6	・法令順守の観点より規制当局と現状における取り決 め事項 (法廷論争など) はありますか。 ・その処置の実施状況をお聞かせ下さい。(該当する場合)	無
7	認証登録(初回認証)の年月日	20xx _年 X _月 X _日
8	登録証の有効期限 (*)登録証をご確認ください。	* 20 XX 年 X 月 X 日まで

7 / 10

S12-2_申込書記入例(品質·環境·労働安全衛生 移転申請)(250701)

移転のための確認事項

【1.ISO認証機関】:現在の認証機関名をご記入下さい。

【2.ご移転を希望する理由】:希望される理由にチェックして下さい。(複数回答可)

【3.前回の審査の種類及び現地審査日】:

現在の認証機関で行った直近の審査の種類とその審査日をご記入下さい。

【4.前回の再認証審査または初回審査以降の審査においての不適合】:

上記の各審査においての不適合の有無をご記入下さい。不適合がある場合は、件数を記入し、不適合に対する是正処置の完了状況をチェックして下さい。

※不適合がある場合、是正処置の記録と、現在の認証機関にて完了したことが確認できる資料の 提出が必要になります。

【5.初回登録審査または前回の再認証審査以降の苦情】:

(16) マネジメントシステムに対する苦情について、有無をご記入下さい。

苦情がある場合には、件数を記入し、苦情の処置の実施状況をご記入下さい。

※該当する場合は、不適合と同様に、記録の提出が必要です。

【6.法令順守の観点より規制当局と現状における取り決め事項(法廷論争など)】:

規制当局と取り決め事項の有無をご記入下さい。

該当する場合には、実施状況、処置状況をご記入下さい。

【7.認証登録(初回登録)の年月日】:

最初に認証取得した年月日、または認証の有効性を確認できる最大にさかのぼった年月日をご記入下さい。

※現在の登録証に記載がない場合は、初回登録日が確認できる資料をご提出下さい。

【8.登録証の有効期限】:現在の登録証に記載されている有効期限をご記入下さい。

17. 認証範囲の境界を明確にする為に以下を	man de la company de la compan		概名:	000株式:
 17. 認証範囲の境界を明確にする為に以下を 1. 認証範囲外の事業所及び組織(部門)はあ 			(右の場合	内容を下部に記載ください)
ますか	, m	⇒	(HOWH.	PHE PRINCIPAL CO.
2. 認証範囲外の製品・サービス及び活動はあ	5 D #		(有の場合、	内容を下部に記載ください)
ますか 3. 適用不可能な規格要求事項 (QMS)	- M	→	(de o III A	at military is a major complete a sarah
5. 通用中国能体统组织水平线(QINS)	₹		(有の場合、 【要求事項者	番号と理由を下部に記載くださ #另】
		[理		
 18. 認証範囲の活動を明確にする為に以下を 1. 認証範囲に"請負"という文言が含まれま? 			(右の場合	内容を下部に記載ください)
**************************************	, ,,,,	⇒	(Howh,	PHE PRINCIPAL CO.
2. 認証範囲に"付帯サービス"や"付帯作業"		有	(有の場合、	内容を下部に記載ください)
"その他サービス"等の文言が含まれますか		⇒		
 認証範囲に"販売"という文書が含まれま。 	* M	_	(有の場合、	内容を下部に記載ください)
か、その場合、仕入れ販売がありますか		⇒		
19. 備坊機				
19. 備考欄				

認証範囲の境界を明確にする為の確認

【1.認証範囲外の事業所及び組織(部門)はありますか】:

登録証に記載されていない、認証登録対象外の事業所などの有無をチェックして下さい。

【2.認証範囲外の製品・サービス及び活動はありますか】:

登録証に記載されていない製品・サービス及び活動がありましたら、有無をチェックして下さい。

_______【3.適用不可能な規格要求事項(JISQ 9001 品質マネジメントシステムのみ)】:

適用除外など、規格の要求事項に該当する部署を持たないなどありましたら有無をチェックしてください、有る場合は、その理由をご記入下さい。

例)顧客の定める仕様に基づき製造しており、製品の設計・開発に該当する活動を行っていないため、また、製品の設計・開発の責任を求められていないため、「8.3 製品及びサービスの設計・開発」は適用不可能である。

認証範囲の活動を明確にする為の確認

【1.認証範囲に"請負"という文言が含まれますか】:

有無をチェックして下さい。有る場合は、内容をお書きください。

- 18 【2.認証範囲に付帯サービスや付帯作業、その他のサービス等の文言が含まれていますか】: 有無をチェックして下さい。有る場合は、内容をお書きください。
 - 【3.認証範囲に"販売"という文言が含まれますか、その場合、仕入れ販売がありますか】: 有無をチェックして下さい。有る場合は、内容をお書きください。

備考欄

【記入例 P.9】

マネジメントシステム審査中込書(移転申請)

(移転申請: OMS·EMS·OHSMS 250701)

000株式会社

20. 今後、認証範囲の登録事項に変更の予定がある場合は、ご記入ください。

(1) マネジメン		ムの認証希望範囲 (全体の範囲: <登録証>に表記されます。)
		範囲の事業内容(製品、サービス、活動)を具体的にご記入下さい。又、複数サイト組織の場合、事業所名、住所、
1	各事業所	の製品/サービス/活動の内容は、登録証/付属書に記載されますので、以下の(2)にもご記入ください。
認証希望範囲	※和	〇〇〇の設計、製造および販売
(製品、サービス、括	- 🔻	しししい政門、表足ののい規定
100)	英	
	文	
1		

(2) 認証の移転時は、発行元認証機関の認証の状態を引き継ぎますが、今後、前頁の7項の記載内容から登録事項に変更の予定がある場合は、以下に、当該サイトの変更となる箇所を、ご記入ください。)

変更	の場合は、7項の該当番	野にご記入ください。 (関連事業所が多数の場合、)	M紙を添付してください。)		
E	事業所名	事業所の所在地 【最寄駅】(① * 本部(主幹事業所/②以降、関連事業所)	変更内容 (取扱う製品/サービス/活 動を含む)	人数	変更 追加 削除
	例)B営業所	〒100-0011 最寄駅/× ² 停 【東京駅】 東京都千代田区×××町1-2-3 電話番号: 03-1111-5678	B営業所を登録範囲に追加 (A製品の販売)	人	追加
1 本部	関西工場	〒530 - 0000最春駅/△本梓[JR大阪駅 大阪府中央区○○町 2-2-2 電話番号: 06-xxxx-xxxx	×××の製造	20 人	変更
2	東北営業所	〒980 - 0000 最寄駅/△海停 [JR 仰台駅 宮城県仙台市青葉区○○町1- 電話番号: 022-xxx-xxxx 〒 - 最寄駅/△海[]		2 Å	追加
3		電話番号:		,	
4		〒 - 最客駅/バス停【 】 電話番号:		人	
(5)		〒 - 最客駅/バス停【 】 電話番号:		人	
6		〒 - 最寄駅/バス停 [] 電話番号:		Д	
7		〒 - 最客駅/バス停【 】 電話番号:		Д	
	•		総人数 (7項の人数に加算)	77 人	
	シフト勤務		、パードパケー、非常動変員、季節要員を含む		(内シフ ト) 人

9 / 10

認証範囲の登録事項に変更の予定がある場合

【1.マネジメントシステムの認証希望範囲】:

- -現在の登録証に記載してある登録範囲(製品、サービス、活動)に変更がある場合は、 認証を希望される登録範囲を記入して下さい。
- ※移転後最初の審査にて変更審査を行い、その後、登録証の記載が変更されます。

【2.その他登録事項の変更】:

- -現在の登録証に記載してある本部(主幹事業所)および関連事業所に 変更(追加/削除を含む)がある場合、変更となる事業所名と変更内容を記入して下さい。 -人数が変わる場合、変更後の合計対象人数も記入して下さい。
- ※移転後最初の審査にて変更審査も行い、その後、登録証の記載が変更されます。
- ●下記のような場合はすべて変更審査となります。

登録事業所の追加/減少

登録事業所の名称の変更【例】

- **20**·○○事業所 → ○○支店
 - □×営業所 → □○営業所
 - ・主幹事業所の登録が「本社」から「本社工場」に替わる
 - ・移転により事業所の所在地が変わる
 - ・住所表記が変わる

市町村合併による変更【例】

- ·××郡○○町 → □□市
- •「字」「大字」表記の削除
- ·A事業所の活動内容の変更
- ●下記の場合は変更審査ではありませんが、変更になる場合はご記入下さい。
- 事業所の人数の変更

【記入例 P.10】

(終新申請:OMS:FMS:OHSMS 250701)

マネジメントシステム審査申込書(移転申請)

- 〇〇〇株式会社

以下は、労働安全衛生マネジメントシステムの移転を申請する場合にご記入ください。

21. 2	提出いただく書類 (紙又は電子媒体) (チェックを入れてくださいますよう、お願いいた	します。)	
	資 料	中請時添付	後日送付
1	プロセスと組織の相互関係図(経営者、本社(部門)、支店、営業所、工場、請負者、外部 委託を含む)	4	
2	適用範囲		
3	労働安全衛生方針		
4	危険源一覧または危険源を特定したもの(労働安全衛生)		
5	組織が適用する法令規制一覧または適用する法令・規制がわかるもの(労働安全衛生)		

「後日送付」の場合の送付時期 20xx 年 x 月 X 句

22. シフト勤務の有無	有り無し
第 1 シフト	<u>7時00分</u> ~ 16 例 分
第 2 シフト	<u>15 時 00分</u> ~ 24 的 分
第 3 シフト	<u> </u>

シフト勤務対象 業務の概要 アト動務の対象となっている業務の概要についてご記入をお願いします。 電子部品製造ラインで2交代制勤務

23. ※難股業のみ/郷社の施工した中間的な規模の建設工事においての協力会社の人員の「延べ人数」とその工事の「工期」を1 何あげて ください。

延べ人数 (200)人 工期(日敷) (50)日間

24. オフサイト活	動(他組織の施設で働くこと)の有無 無し 有り (人)	
	オフサイト活動の対象となっている業務の概要についてご記入をお願いします。	
オフサイト活動		
**********	納品済システムの保守のため客先常駐での作業	

25. 休業災害発生の有無

過去、1年以内に休業災害が発生しましたか その内、4日以上の休業災害発生がありましたか



□ 有り (件) □ 有り (件)

10 / 10

「労働安全衛生マネジメントシステムを申請する場合」

ご提出いただく書類

- ▼ 移転に際して必要な書類のチェック欄になっています。
 - ●必ずお手元の資料をご確認いただきチェックして下さい。

シフト勤務の有無

●シフト勤務の有無をチェックして下さい。※「有」の場合は、勤務時間及び対象となっている業務の概要についてご記入ください。

協力会社の人数と工期の確認

●典型的な施工現場(一時的サイト)での、平均的な下請業者の作業員数と工期を ご記入ください。

オフサイト活動(他組織の施設で働くこと)の有無

②4 ●オフサイト活動の有無をチェックして下さい。
※「有」の場合は、オフサイト活動業務の概要についてご記入ください。

休業災害発生の有無

●休業災害発生の有無をチェックして下さい。※「有」の場合は件数をご記入ください。